

# トライ

No.126 2025年5月

連合群馬高崎地協

発行人 猪岡真也

編集広報部

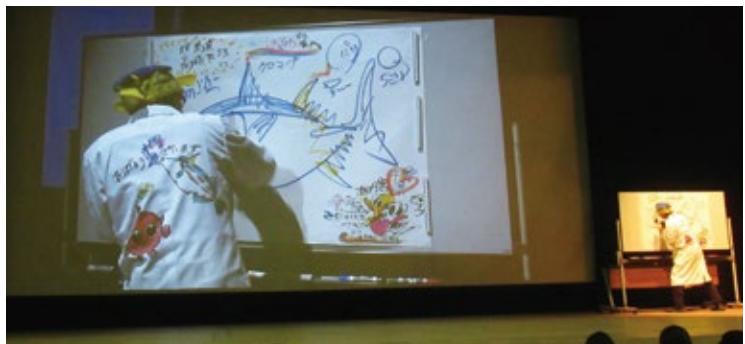
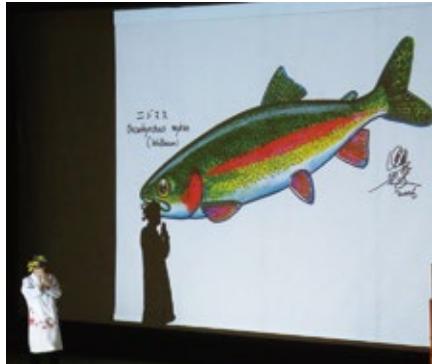
〒370-1213 高崎市山名町918-9

高崎市技能開発センター2階

TEL 027-324-0555 / FAX 027-324-0677

E-mail:takasaki-chikyo@rengo-gunma.gr.jp

## 2025トータルライフアップ学習会を開催しました！



4月6日（日）に連合群馬高崎地協・高崎地区労福協共催による「2025トータルライフアップ学習会」を群馬音楽センターで開催しました。今年は高崎で働く仲間のみなさんとそのご家族だけでなく、勤スポや西部地協、前橋地協にもお声がけし、さらには連合群馬のホームページやSNS、地元新聞などで幅広く告知を行い、連合加盟組織外の方も含めて1,000名以上の方に参加して頂きました。今回の学習会は魚類学者のさかなクンを講師としてお招きし、「さかなクンといっしょにSDGsを考えよう！」という内容で実施しました。

学習会の前半でさかなクンは、群馬県内に生息しているアユやニジマスなどを説明し、きれいな川の大切さを教えてくれました。それと同時に群馬県が開発・養殖したブランドサーモン「ギンヒカリ」と「V3」もアピールして頂きました。

後半では、子どもたちが好きな魚をテーマに説明し、魚の絵を55秒でギョギョ（55）っと描いてプレゼントするイベントを実施しました。多くの子どもたちがイラスト欲しさに手を上げ、時間を延長する程の人気となりました。また、さかなクンはイラストを描いている最中でも「世界中の海がレジ袋や釣り糸などのプラスチックごみによって海洋汚染を引き起こしていること」「地球温暖化による豪雨でウミガメの産卵できる砂浜が減っていること」などを発信してSDGsの目標の1つである「海の豊かさを守ろう！」の重要性を教えてくれました。

今後も高崎地協はジャンルを問わず様々な方を講師にお招きして、働く仲間のみなさんの生活が向上できるような学習会を開催してまいります。

### はたらくのそばで、ともに歩む 連合群馬 ふれあいフェスティバル inたかさき開催のお知らせ



日時：2025年5月25日（日）  
10:00～15:00

場所：榛名文化会館（エコール）  
住所：上里見町1072-1

今年も榛名文化会館（エコール）で開催します。  
記載のイベント盛りだくさんでお待ちしております。  
ぜひ、ご家族やお仲間で遊びに来てください！！



超速戦士  
G-FIVEショー  
屋外ステージ  
10:15～ 13:00～



ガーフェスタ ハラダ  
和太鼓部  
11:00～



高崎経済大学  
吹奏楽部 演奏  
12:00～



キミとアイドルプリキュア  
ショー  
大ホール

10:00 11:00～ 13:00～



弱きを助け、理不尽に立ち向かう



## タイガーマスク運動の先駆者 河村まさたけさんのプロフィール

1973年 北九州市出身。

孤児として虐待や育児放棄を受けた幼少期の経験から、同じ境遇の子どもたちを救うことを決意。

2006年 転勤により前橋市に移住。

2010年 「伊達直人」名義で前橋市内の児童相談所にランドセルを寄贈し、「タイガーマスク運動」の先駆けに。

2016年 後楽園ホールで素性を公表。

2017年 前橋市と共に社会的養護支援制度「タイガーマスク運動支援プロジェクト」を発足。

## タイガーマスク運動とは?



2010年12月25日「伊達直人」を名乗る男性から、前橋市内の児童相談所へランドセル10個が贈られたことを皮切りに、2011年1月1日には神奈川県の児童相談所にも同人物名義で寄付が行われるなど、全国各地の児童養護施設へ複数存在する「伊達直人」からの寄付が相次ぎました。寄付者の名義は、全て「伊達直人」であり、漫画「タイガーマスク」の主人公が自らが育った孤児院へ素性を隠して寄付を行う人物と同名であることから「タイガーマスク運動」と呼ばれるようになりました。この運動の先駆けとなる前橋市内の児童相談所へランドセルを贈ったのが「河村まさたけ」さんです。

4月23日（水）に開催した高崎地協幹事会では、鈴木あつこ県議とともに第27回参議院議員選挙に立候補予定の河村まさたけさんにも出席していただきました。河村さんは、すでに連合群馬推薦候補になることが決定しております。立候補するにあたって河村さんからは「児童養護施設の子どもたちから、ひとり親家庭まで、社会的保護を必要とする人たちに手を差し伸べることにより、誰もが希望を持てる社会を作りたい！そして、物価高のしわ寄せが弱者に集中する理不尽な仕組みを正し、公正な社会を作りたい！」と強い決意表明がありました。

高崎地協としても河村さんを応援してまいりますが、まずは「組合員の投票率向上に向けた取り組み」が重要と考えます。群馬県における国政選挙の投票率は、全国平均を下回っており、その低迷が課題となっています。投票率の低下は、民意が正しく反映されにくく、特定の支持層を持つ政党や団体の影響力が強くなり、公平な政策決定が損なわれる可能性があります。

この課題のために高崎地協は、今後、機関紙やHPなどで投票率向上に向けた取り組みを行って参ります。構成組織のみなさんも、本取り組みについての支持と協力をよろしくお願いします。